

承認	作成

平成28年度 第1回 運営推進会議開催状況報告書	
事業所名	リハビリ・ディサービスNALU(ナル)
開催日時	平成28年9月28日(水)11時～12時
開催場所	豊里町下町集落センター
・地域住民代表者	0名(不参加) ・事業所職員2名(菊地・畠山)
・利用者	1名 ・知見者 1名
・家族代表者	1名
・行政職員	1名
(豊里・津山地域包括センター)	
①参加者の紹介	
②事業所設立趣意の説明	配付資料・・・◎会議資料・◎事業所パンフレット
③事業所概要・運営状況のご報告	◎事業所設立趣意文
④ヒヤリハット報告	
⑤事業所の見学	
⑥その他(感想)	
<b>【会議録】</b>	
①参加者紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者代表・・・Iさん</li> <li>・家族代表者・・・下町町内会副福祉部長 Iさん</li> <li>・知見者・・・前登米市職員(市民生活行政担当) 下町町内会副会長 Sさん</li> <li>・行政・・・豊里・津山包括支援センター Tさん</li> <li>・事業所・・・菊地・畠山</li> </ul>
②事業所設立趣意の説明	オーナー佐藤 武志の設立趣意について配付資料にて代行者菊地が説明。
③事業所概要・運営状況報告	<p>平成28年2月1日開設 1年9か月経過(9月1日現在)。</p> <p>&lt;事業運営目的・状況報告&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登録者数・・・57名</li> <li>・新規登録・・・1名(9月度) TOTAL(4月～9月)・・・11名</li> <li>・介護度別人数</li> <li>・支援1・・・17名 支援2・・・16名</li> <li>介護1・・・13名 介護2・・・9名 介護3・・・8名 介護4・・・4名</li> <li>占有割合・・・支援40% 介護60 男・女比率・・・40%:60%</li> </ul> <p>◇サービス利用実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・・・平均 午前9名 午後8.8名 1日:17.8名(8月31日現在)</li> </ul> <p>◇年齢状況・・・利用者さんの平均年齢 男性;77.3歳 女性;81.3歳 最年少・・・50歳 最高齢・・・94歳</p> <p>◇利用地域2市6町</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・・・登米市;豊里町・米山町・津山町・登米町、石巻市;桃生町・河南町</li> </ul>
④ヒヤリハット報告(1件)・・・転倒 発生日時;9月7日 15時	
◇状況	職員が帯同し歩行器を使用した歩行訓練中、利用者さんが前進しようと歩行器を持ち上げ、前に接地しバランスを崩し、職員が支えようとしたが出た際に地面に歩行器の脚部が傾いた状態で止められず脇に手を添えた状態で右側にゆっくりと転倒された(崩れ落ちた)。

幸い 体調確認(転倒した箇所・部位等確認)し 異常は認められず、以後継続観察し悪化傾向なく現在も休まず継続利用されてます。想定原因・他の利用者様への注意を払って本利用者様への注意が散漫であった。

今後の注意点・反省点

・○歩行訓練担当者は見守りに徹底し、即座に変化に 対応できるような態勢を整えておく。

○態勢を整えるよう訓練プログラムの見直し行う(9月8日～対応済み)

- ⑤事業所見学・参加者全員 現場での運動訓練中の様子を見て頂きました。若干の質疑(応答)あり・運動プログラムは誰が作るのか？マシントレーニングのマシン負荷はどのようにして決めるのか？男性は利用しづらいのかなあ？・見学時は利用者全員10人が女性でした。見学者様から自分も利用してみたい。(ウォーターベット等)現利用人数で経営は成り立つのか？利用効果・評価はあるの・出てるの？

- ⑥その他(地域貢献活動・質疑応答)

地域貢献活動実施・事業所建屋全面に安全防災目的の夜間照明設置  
事業所周辺のゴミ拾い等

リハビリ利用したい方いるが利用に空きがあれば利用させたい。

・津山・豊里包括センター

⇒事業所返答・今後の方向性として、現在休業している土曜・日曜日の営業行い拡大を検討している。

若手の介護職員の年齢は何歳ですか⇒21歳です。

・豊里近隣でリハビリディサービス行っている事業所はありますか？

⇒町内に1か所あります。

- ※所感・第1回運営推進会議ということもあり、当事業所を知ってもらうことが先ず必要と考え、報告内容が主での内容でありました。然しながら参加頂いた方から質の向上に繋がる質疑を受けたことを有難く思っております。今後、事業所を知ってもらうこと意識して地域に開かれたサービスを念頭におき、更なる地域との連携を深めた取り組みを行っていきたいと考えてます。  
お忙しい中、参加頂いた方々に感謝申し上げます。